



9 時 4 分 受領

令和7年3月5日

伊根町議会議長 佐戸 仁志 様

伊根町議会議員 大谷 功

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
○分校跡地商業施設の出店運営について	宮津高校伊根分校跡地にスーパー建設の準備が着々と進み、令和8年の供用が待ち望まれている。令和6年に1月に、伊根町とゴダイ株式会社との連携と協力に関する基本協定が結ばれ、出店運営に関すること、及び地域活性化等に関することについて、2条において8項目の連携協力について規定された。非常に幅広い内容となっているが、今後この条項についてどのような方法で運用するのか計画を伺う。また出品内容についても地元の産品を活用するスペースや、調剤薬品機能を持つとのことから、伊根町のような、高齢化率の高い地域の調剤薬局のあり方、利用しやすい店舗配置などについては、協議は今後なされるのか伺う。	町長
		発言時間 約 15 分

- (注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること
2 質問の相手は、町長、教育長とする。



令和 7 年 3 月 5 日
9 時 14 分 受領

令和 7 年 3 月 5 日

伊根町議会議長 佐戸 仁志 様

伊根町議会議員 山根 朝子

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
男女共同参画社会の実現とジェンダー平等への取り組みについて	男女共同参画社会基本法が施行され20年以上たつが、2024年の日本のジェンダーギャップ指数は146ヶ国中118位と低迷を続けており、固定的な役割分業意識による活動の制限や、方針決定の場への機会の不平等さ、男女にとられない性の多様性の無理解など、解決されなければならない課題は多く残されている。 ① 婚姻届けの記入例について。ある民間団体が婚姻届けの記入例を調べたところ、「婚姻後の夫婦の氏」の欄で、夫の姓にチェックしている自治体が約 9 割に上っていた。どちらの姓を選んでもよいはずなのに、記入例に夫の氏をチェックするようになっているのは無意識にそれへの誘導がなされているのではないかと懸念を示している。調査後、記入を見直した自治体もあったという。伊根町の場合チェックの記入例はどうなっているのか、また、証人の記載欄の氏名も男性を想起させる記載例となっているところが多い、伊根町ではどうか。見直しの必要はないのか。 ② 性的少数者のカップルを公的に認めるパートナーシップ制度の導入について。性的少数者の方々の人権と幸福追求権の保障として、制度の整備は必要ではないか。 ③ 女性管理者の登用を進めることについて。女性職員のスキルアップ、男性職員の家庭への参画を進める環境づくり、働き方の見直しをどう進めていくのか。女性職員の整理休暇の取得は何パーセントか。取得に部署ごとの差はないのか。 ④ 町民への啓発活動について。地域、団体への働きかけは必須であると考えがどのように取り組まれるのか。 以上、町長の考えを伺う。	町長
発言時間		約 15 分

- (注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること
2 質問の相手は、町長、教育長とする。



令和7年 3月5日
11時03分 受領

令和7年 3月5日

伊根町議会議長 佐戸 仁志 様

伊根町議会議員 上辻 亨

印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
太陽光発電施設の設置に関するガイドラインについて。	当町では人口減少、高齢化により農業従事者が減少し耕作放棄地が増加しております。数年前から耕作放棄地を高い値段で買い取り太陽光発電設備を設置する業者がおられます。当町で現在、耕作放棄地に太陽光発電設備を設置された箇所、また計画段階であるのはどれくらいあるのでしょうか。 また、当町に太陽光発電設備を設置された場合のメリットまたデメリットはあるのでしょうか。 今後、人口減少している中山間地域において耕作放棄地を手放し太陽光発電設備を設置されるようなことが増加するのではないかと考えます。近年の激甚化する豪雨により太陽光発電施設で土砂災害等の事故が発生するなど、安全面への不安がたかまっているほか、太陽光発電施設等と自然環境との共生及び太陽光発電施設等の廃止後に行う措置に対して社会的に関心が高まっております。このような昨今、近隣住民の安全、周辺環境等への配慮、近隣住民への周知などを促すためのガイドラインが必要ではないかと考えますが町長の考えを伺います。	町長

発言時間 約15 分

- (注)
- 1 質問の要旨は、具体的に記載すること
 - 2 質問の相手は、町長、教育長とする。